

# 議会だより だいせん

 29号  
2012年8月2日発行  
鳥取県大山町議会

6月  
定例会

特集！ 保育園で保護者に聞く 21  
恵みの里構想を語る ～議員討論会～ 5  
10人が一般質問 11

[www.daisen.jp/gikai/](http://www.daisen.jp/gikai/)

大山町議会

検索

# 脳ドック希望者が殺到…

6月定例議会は、6月8日から22日までの15日間の会期で開かれました。

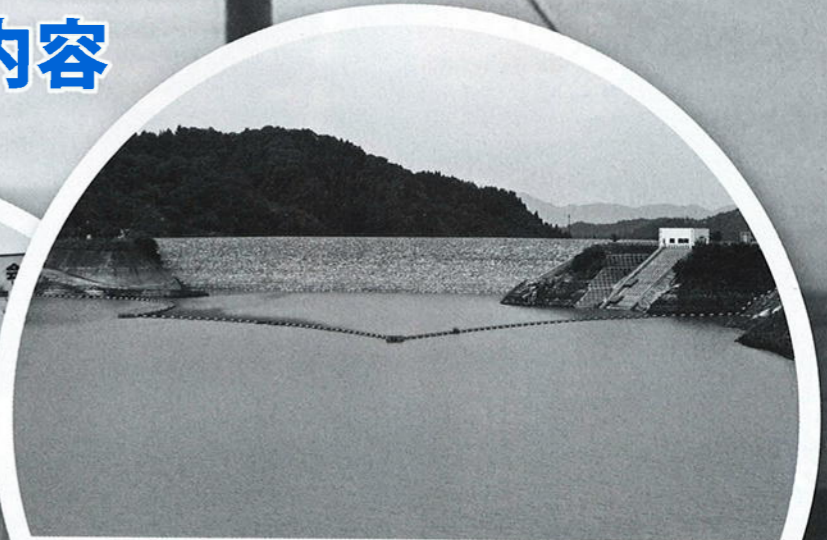
平成24年度一般会計補正予算は7231万円の増額で、補正後の予算額は97億7524万円となりました。

脳ドック受診の希望者が多く、委託料を増額補正しました。

また、議員10人が町長と教育委員会に一般質問を行いました。

議会改革の委員会では、議員定数を現在の19人から16人への削減が適当とまとめられ、中間報告として議長に提出されました。(関連記事は20ページ)

## 補正予算の主な内容



### 小水力発電所の建設

江府町下蚊屋ダムに小水力発電所を県が建設。国・県・米子市・伯耆町・江府町・大山町などで工事費と設計費を負担。

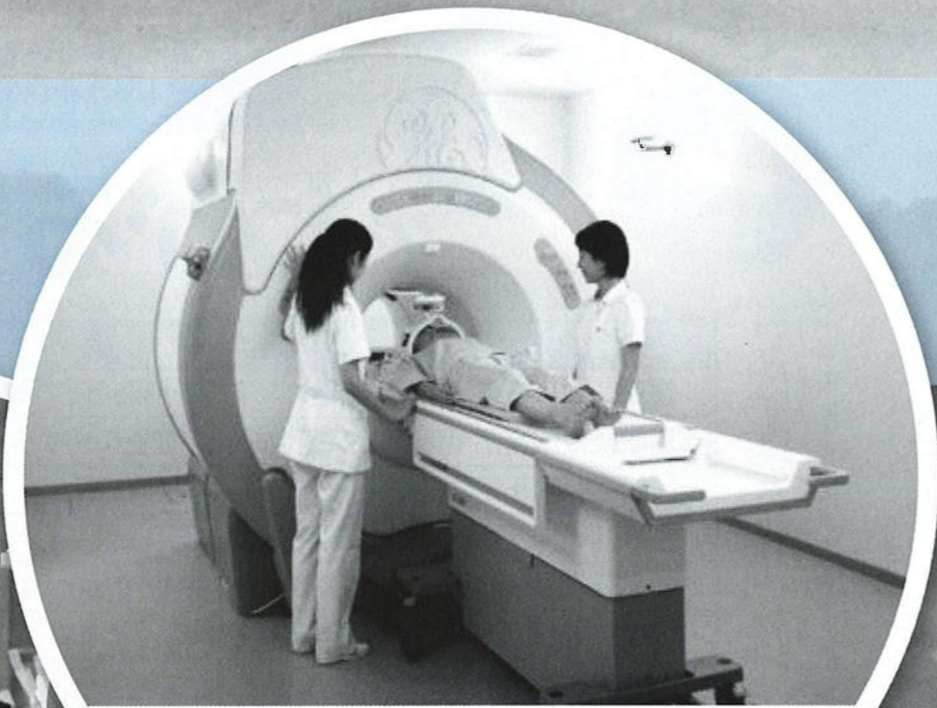
2589万円



### 海拔表示板の設置

津波を想定して、沿岸部の避難経路、避難所に海拔表示の看板を設置し、住民の迅速・安全な避難をうながす。約50か所の設置を予定。

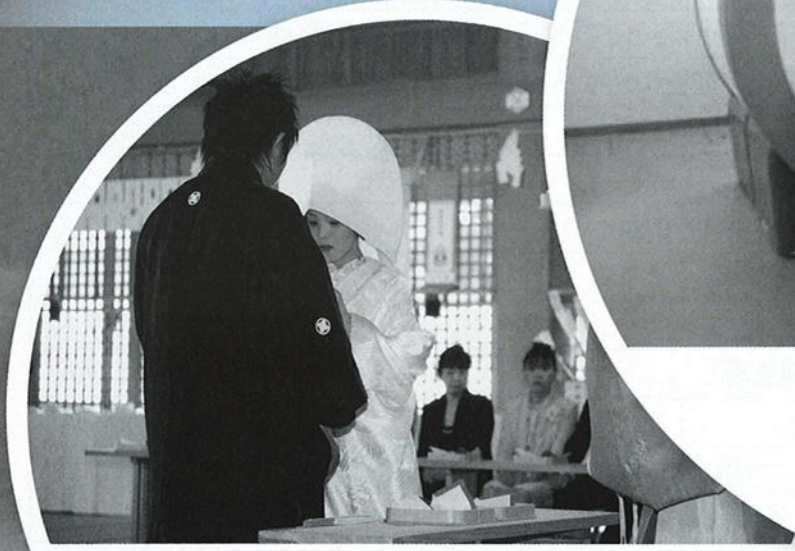
327万円



### 脳ドック委託料の増額

脳ドック受診希望者の増加にともなう委託料の増額。

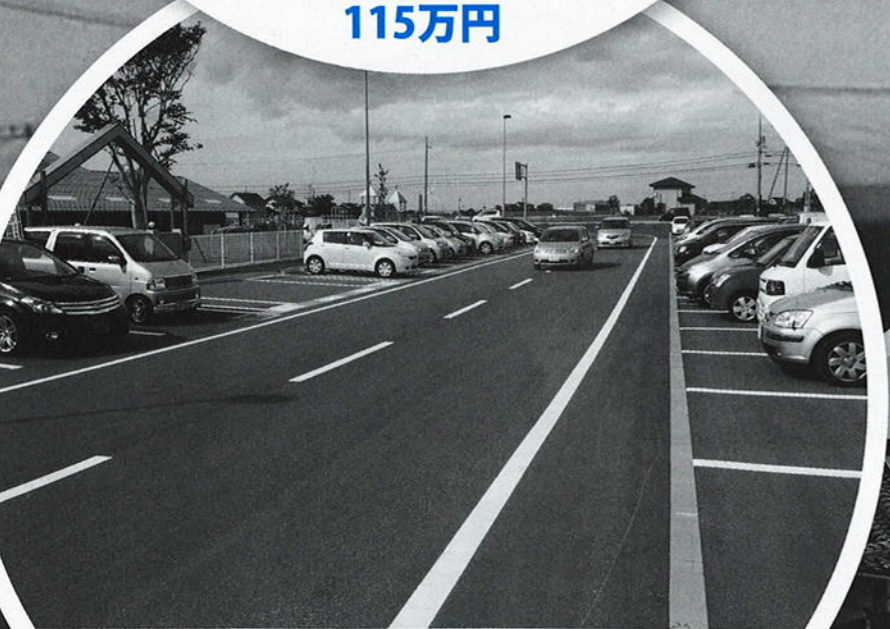
500万円



### 結婚対策事業

結婚推進員3名を増員。結婚支援に取り組む団体・グループの支援制度を創設。

115万円



### 駐車場の安全対策

大山きゃらぼく保育園の安全性を考慮して、駐車場周辺を再整備する。

212万円



### 太陽光発電の補助

申請者の増加による補正。今後太陽光発電10件の申請を見込む。

288万円

6月定例議会で審査した陳情の委員会意見と、委員会での審査、本会議での採決結果を報告します。

# みなさんからの陳情はこうなりました

陳情の内容	陳情者	委員会の意見・結果	付託委員会名	本会議採決結果
大山町議会議員政治倫理条例の改正に関する陳情書	佐伯 祐治	平成21年2月制定の大山町議会議員政治倫理条例は、今期の議員間でも、修正の方向にある。しかし、陳情書の改善策と議会の修正が合致するか不明であり、議会での修正審議を待たなければならない。全会一致で趣旨採択。	総務	趣旨採択に賛成13人 反対4人
2013年度国家予算編成において、教育予算拡充を求める陳情書	鳥取県教職員組合西部支部 支部長 金本 仁	子どもたちに豊かな教育を保障することは、社会の基盤づくりに極めて重要。教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、国負担を2分の1に還元する必要がある。採択4人、趣旨採択1人で採択。	教育民生	全会一致
最低賃金の引き上げと安定雇用の創出、中小企業支援策の拡充を求める「意見書」採択の陳情	鳥取県労働組合総連合 議長 田中 暁	最低賃金引き上げは理解するが、金額・全国一律賃金について意見書内容の認識が一致しなかった。採択1、趣旨採択2、不採択2となり、委員長採決により趣旨採択。	総務	趣旨採択に賛成9人 反対8人

## 最低賃金の引き上げは?

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

② 検討したが、この結論となった。

### 【大森議員】

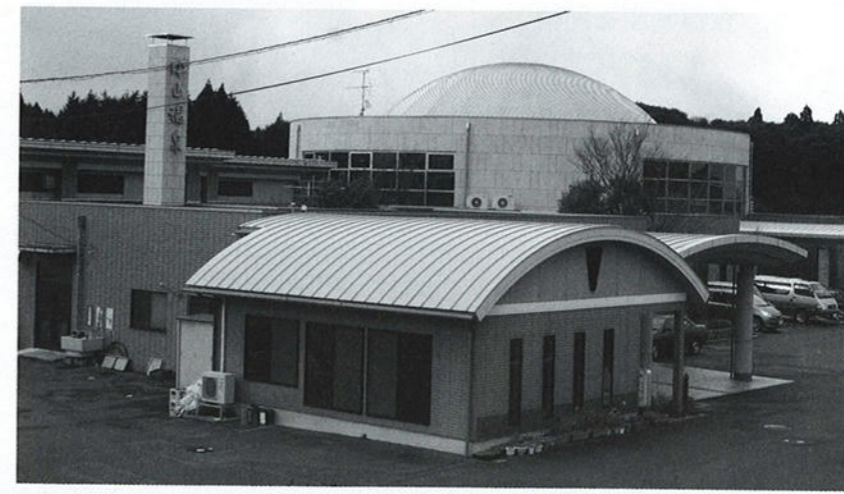
ワーキングプアが増大しており、若い人たちの所得が下がって生活保護の受給者も増えている。消費が伸びず、中小企業の経営難で失業も増え、少子化につながっている。所得を増やすことは、問題解決の決め手。好循環に変えるためには、最低賃金を上げなければならない。積極的に採択して、政府を応援するために、意見書を出すべきだ。

# 6月議会 提出議案 一目でわかる賛否一覧

議案	結果
住民基本台帳法・出入国管理に関する特別法などの改正にともなう条例整理	賛成17人
鳥取県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議	賛成17人
一般会計補正予算(第3号)	賛成17人
国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	賛成16人
国民健康保険診療所特別会計補正予算(第1号)	賛成17人
温泉事業特別会計補正予算(第1号)	賛成17人
鳥取県労働委員会による調停	賛成17人
物品購入契約の締結(ロータリー除雪車)	賛成17人
人権擁護委員の推薦	賛成17人
発議案	
八橋警察署庁舎建替え計画に関する意見書の提出	賛成17人
30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出	賛成17人

陳情審査の詳細は次ページ

採決は17人(野口俊明議長は採決に加わりません)で行い議案はすべて可決されました。



山陰道の工事にともなって、配湯管が移設される中山温泉。



現在、大山地区を除雪するロータリー除雪車。名和・中山地区に対応するため新しく購入する。

# 恵みの里公社の未来は？



議員討論会

大山恵みの里公社は、新大山町がめざす大山恵みの里づくり計画の具現化のために平成19年7月に設立されました。設立から5年経過した公社事業の検証、今後の運営方針や組織体制を議論するため、議員討論会を開催しました。

## 意見

**【近藤議員】**  
公社がどれだけ町民に利益を出したかが大切。行政との連携も不十分。

**【西尾議員】**  
方針をはっきり示さなければ、検討委員会の答申通り株式会社に移行しても、運営がむずかしい。

**【竹口議員】**  
多額の税金を支出している組織に対して、関与の度合いを議論したい。

**【岩井議員】**  
どこまで自立を求めるのか。自立するための方法も議論したい。

**【諸遊議員】**  
工口農業の補助金を出しているの、公社に農産物を出荷するよう指導すべきだ。

**【椎木議員】**  
議長が副理事長として出ているので、公社の議案を事前に議会で協議してはどうか。

**【野口昌議員】**  
町長は運営の見通しがついたので農産加工施設の事業を始めた。赤字が出ないことが前提ではないか。

提ではないか。

**【大森議員】**  
道の駅は公社の黒字に大きく貢献している。山陰道の全線開通後の運営方法を議論してはどうか。

**【池田議員】**  
町からの補助金が少なく、農家所得の向上につながる公社にしてほしい。

**【米本議員】**  
加工所は町の施策に合う使い方を業者に貸し出すべきだ。農産物の販売場所、水産物も売ってはどうか。

**【杉谷議員】**  
議員が経営の細部まで意見を言うべきではない。公社の理事を信頼して任せるべきだ。

**【小原議員】**  
行政が商売するのはむずかしい。町長が理事長をつとめる公社でよいのか。

**【足立議員】**  
流通とネット通販に力を入れて、この部門の売り上げを伸ばすべきだ。



道の駅「大山恵みの里」

## 討論

**① 公社の採算性**  
**【野口昌議員】**  
多額の補助金支出が続くなら、公社をやめることも考えなければならぬ。

**【吉原議員】**  
公益事業には補助金を出さなければならぬが、収益事業は自立していくべきだ。

**【岡田議員】**  
安定した農産物を確保することが、運営の安定につながるのではないか。

あまり、町とは関係ない商品の販売もしていた。原点に立ち返るべき。

### ② 運営方法は？

**【小原議員】**  
農産加工品のギョーザの見た目が悪い。民間事業者が作るギョーザはきれいな形をしている。

**【吉原議員】**  
道の駅は、大山町産の海の幸、山の幸を使って独自のものを作れば生き残れる。

**【竹口議員】**  
公社の事業内容は議員が言わなくても、公社の理事や職員が考えている。

**【椎木議員】**  
公社の足を引っ張るような議論は、野菜に特化した直売所にするなどの研究をすべきだ。

**【大森議員】**  
今までの公社の運営を検証するために、公社側で検証材料をまとめてもらいたい。

**③ 議会と理事会の関係**  
**【米本議員】**  
生産者の代表を理事に入れるべきだ。議会から理事を出す



道の駅で販売される特産品



農産物加工所で開発された商品



農産物加工所(手づくり工房 大山恵みの里)



農産物加工所での製造

ある。議員と理事で今後の体制を協議してはどうか。  
**【足立議員】**  
町長や議長が理事になっているから、他の理事は仕事を引き受けている。議員と理事の懇談会をまた開催してはどうか。  
**【司会：鹿島議員】**  
議員討論会が出た意見は、町長や理事会に議会の意見として取り上げてもらう。  
大山恵みの里公社の今後のあり方、理事の出し方などは、引き続き特別委員会でも議論していきたい。

**【竹口議員】**  
行政が運営したら利益が出ない、民間がやれば利益が出るというのには間違い。やり方次第だ。  
**【杉谷議員】**  
体験型農業などのメニューも考えて、前向きな方向で考えるべきだ。  
**【諸遊議員】**  
加工所は町内の産品を使う条件で、民間業者に貸し出すべきだ。  
**【西尾議員】**  
公益的なサービスは、民間事業者が手を出しにくい部分をおきなうもの。  
**【近藤議員】**  
前専務理事は利益にこだわる

# 常任委員会の活動



議会では、より詳しい審議をするため3つの常任委員会を設置し、担当を分けた活動も行っています。委員会の様子は、ケーブルテレビで生放送が行われていませんが、不定期で録画したものを放送しています。また、本会議と同様に委員会の傍聴もできますので、議会事務局までお問い合わせください。  
 大山町議会事務局 0859-54-5213



【平成24年6月議会の経済建設常任委員会】

## 教育民生 常任委員会

### 大山やすらぎの里 めぐみ館を視察



大山診療所2階部分を改修し、昨年5月に開設された地域密着型施設を視察した。現在12人の職員で、定員15人の入所者の対応をしている。  
 施設長などから介護施設のあり方など意見交換し認識を深めた。

### 学力向上の研究

新学習指導要領をふまえた学力向上策に関する調査研究で、県内指定3校のうち2校が大山西小、中山小である。積極的な事業活用を評価する一方で、教職員の多忙化に拍車をかけないよう配慮を求めた。

### 学校教育課

### 脳ドック事業

今年度、脳ドック受診希望者が当初予算で予定した人数を大幅に上回った。そのため250人分、500万円を増額補正した。次年度は申込み方法など検討して、混乱を繰り返さないよう求めた。



### 個別健診にも交通費助成

当初はデマンドバスを利用し、集団健診を受診された方へ交通費を助成することになっていた。医療機関で受けた場合でも対象となるよう変更したので、町民に制度を周知するよう求めた。

### 保健課

### 保健課

### 定期的な検診を

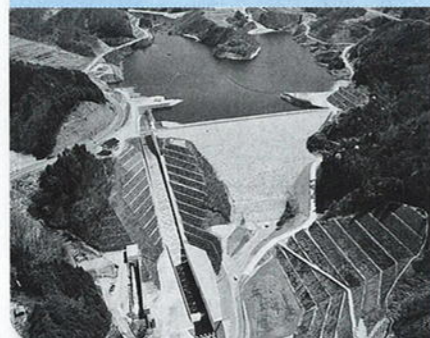
## 経済建設 常任委員会

### 公社の収支

大山恵みの里公社の、平成23年度末の財務状況が示された。収支差額でプラスの金額分、補助金を減額にしてはどうか、減額しても運営ができるか資金繰りの推移がわかる資料を出してほしいなどの指摘があった。

### 観光商工課

### さがりかや 下蚊屋ダムに小水力発電



小水力発電が下蚊屋ダムに計画されており、負担金を補正予算に計上する。平成26年度の稼働をめざして、国・県・米子市・伯耆町・江府町・大山町などが負担金を出して整備する。売電収入は土地改良施設の維持管理費軽減のために使われる。

### 農林水産課

### 下蚊屋ダムとは

江府町下蚊屋地区の日野川水系またの俣野川にある、農業用水確保のための農林水産省直轄ダム。土地改良法にもとづく国営土地改良事業、国営かんがい排水事業の水源地として建設されている。完成後は地域の土地改良区が委託管理している。この水は、江府町から大山町まで40.2kmの水路を通過して農地に送られている。



工事中の山香荘多目的広場を視察

## 総務 常任委員会

### 津波に備えて

平成25年度設置予定の、海拔表示板を、鳥取大学の協力で、今年度実施する。国道など主要道路に、島根原発からの距離をあわせて表示できないか検討を求めた。

### 総務課

### デマンドバスは

4月から始まったデマンドバスは、以前と比べて4割くらいの利用者である。特に、大山地区の利用が少ないと報告を受けた。住民自治組織の現状は、取り組みにバラつきを感じた。進んでいる組織の事例を生かすように求めた。

### 企画情報課

### 納付回数は

以前から指示していた各種税金納付回数の検討は、督促状の発送など、実際の事務量はやってみなければ不明と報告を受けた。

### 税務課

### 現地調査

生活想像館の床腐食の原因は結露ではと指摘をし、床を撤去した後に、再度視察した。大山支所進入路は、園児の送迎時に危険との指摘があった。現状でも利用方法によって解決できないか検討を求めた。



大山支所進入路の調査



生活想像館の調査

# 東北3県を行政視察

視察日 7月4日～6日

## 視察地と内容

- 宮城県南三陸町 「防災と被災地の現状」
- 岩手県滝沢村 「議会改革」
- 秋田県大仙市 「教育」

大山町議会では、津波により甚大な被害を受けた宮城県南三陸町などの視察を行いました。

### 「早期の復興を願う」

#### 宮城県南三陸町

東日本大震災で大きな被害を受けた南三陸町では、大津波によって建物の7割が流失・全半壊し、死者・行方不明者は800人を超えた。

現在は、復興計画の「防災と減災」の考え方でまちづくりが進められている。

これまでは、「逃げる」を基本に、防潮堤などを整備する「防ぐ」と



被災した南三陸町の中心市街地



多くの役場職員が犠牲となった防災対策庁舎

いうことを対策としていた。今後は「防ぐ」のほか、住まいの高台移転や低地の土地利用規制などによる「安全な場所に住む」考えを加えた対策がとられる。

震災の爪痕がまだ各所に残り、惨状は想像を絶するものであった。被災地復興は、東北の課題ではなく国民すべてが共有すべき課題であることを認識した。復興への道のりは長く険しい。

一人口の多い村で、平成26年1月の市制発足をめざしている。議員定数は20人で、平成15年から会派制を採用している。同年、政務調査費の交付を決定し、議員活動の活性化をはかっている。また、議会情報の積極的な発信をし、住民に開かれた議会として評価され、平成21年度には全国町村議会議長会特別表彰を受賞している。



滝沢村議会の議場

らう方法、議会の活性化、議員の資質の向上など、議会がかかえる課題は同じであり、滝沢村議会の改革に向けた取り組みは参考になった。

議会報告会についても、参加人数の減少、固定化など大山町と同じ悩みをかかえていた。

より多くの地域住民と対話するための成人議会の開催・子ども議会・女性議会・シルバークン議会などの取り組みも参考になった。

### 「最高水準に学ぶ」

#### 秋田県大仙市

全国学力・学習状況調査で、全国でも最高水準と評価される大仙市の教育方針や、学校の活性化などを視察した。

全国学力・学習状況調査で3年連続トップクラスの秋田県。その中でも、大仙市の学力は、県の

平均を上回っている。この結果は、大仙市が取り組んできた「当たり前のことを当たり前にやる」環境づくりの成果である。児童・生徒の活躍はもちろんのこと、教職員・保護者・地域住民の連携の強さを感じた。

大仙市の取り組みを、大山町の明日を担う子どもたちの育成と学力向上につなげていきたい。



大仙市での研修



滝沢村での研修

悲劇をくり返さないため、震災の教訓を後世に伝えなければならない。歩みははじめられた被災地のみなさんに復興のエネルギーを送りするとともに、あらためて地域における「人と人のつながり」の大切さを感じ取った。

### 「議会改革の先進事例」

#### 岩手県滝沢村

滝沢村は、盛岡市のベツトタウで人口5万4000人。日本

平成24年度

## 大仙市の学校教育

◆大仙市の目指す将来都市像◆

人が活き人が集う 夢のある田園交流都市

◆大仙市の教育目標◆

生きてはたらく知恵を育み、創造力にあふれる人づくり

**共** (ともに) 支えあう力の育成

**創** (つくる) 造的に生き抜く力の育成

**考** (かんがえる) え、生かす力の育成

**開** (ひらく) き、信頼される学校

大仙市教育委員会

大仙市の学校教育方針